

“地デジカ”で北陸をワクワクさせ隊キャンペーン

～福井県鯖江市、越前市、越前町内の88の公的施設へ

“地デジカ”パペットを贈呈～



■ 平成23年5月12日(木)、先行して福井県鯖江市鳥羽小学校へ贈呈セレモニー

北陸総合通信局では、本年1月12日から地デジPR推進キャラクター“地デジカ”を活用して、北陸を元気にし、ワクワクさせる「“地デジカ”で北陸をワクワクさせ隊キャンペーン」を独自の取組として実施しています。

このキャンペーンの一環として、丹南ケーブルテレビ(株)(本社:福井県越前市)様からの御協力をいただき、福井県鯖江市、越前市、越前町の小・中学校、公民館、図書館など88の公的施設に対し、地デジカパペットを1体ずつ配布することとし、先行して5月12日に福井県鯖江市鳥羽小学校で贈呈セレモニーを実施しました。

当日は、当局の齊藤一雅局長、丹南ケーブルテレビ(株)代表取締役社長 橋本 実夫氏が同校の昼休み時間帯に山本校長先生を訪問しました。

校長室で行われた贈呈セレモニーでは、まず齊藤局長から1年生の代表児童3名に対し、「あと2ヶ月ちょっとでテレビの放送は地デジに完全移行します。お家に帰ったら地デジカを思い出して、お父さん、お母さんに地デジのことをお話してみてください」と“地デジカ”をプレゼントし、橋本社長からは「おじいちゃん、おばあちゃんにも地デジ化を急いで！と伝えてください」とお伝えしました。

受け取った1年生の児童代表3名からは、「うれし～ですっ！大事にしま～すっ！」とカワイイ元気なお礼の言葉をいただいた後、山本校長先生からは「来校者玄関に置いてPRします」と話していただきました。

なお、同キャンペーンによる公的施設への“地デジカ”の贈呈は、石川県内の全小学校(242校)、北陸3県の地方公共団体(県市町村役場)に続き、3例目となります。



【鯖江市鳥羽小学校山本校長先生と児童代表の1年生に地デジカパペットを贈呈】



【地デジカパペット】



■ “地デジカ”で北陸をワクワクさせ隊キャンペーンの詳細については、

Topページ右の



をクリックしてください。

引き続き本キャンペーンにご賛同、ご協力いただける企業・団体からのご応募をお待ちしています。

～デジタル放送受信者支援室～